



AG-3DA1

“臨機応変に対応できる「手軽さ」が魅力” 3D 撮影～上映を一連のサービスとしてアプローチ

株式会社 ムービー企画

ブライダル映像の制作を手掛ける（株）ムービー企画は、パナソニックとのコラボレーションによる 3D 撮影プラン「WEDDING 3D」をスタートしている。

これは、結婚式などの模様を、全編フル HD で 2D 記録するとともに、挙式やフラワーシャワーといった 3D の特色を活かすことの出来るシーンについて、パナソニックの一体型二眼式 3D カメラレコーダー [AG-3DA1] による 3D 撮影を行うもので、収録後、ブルーレイディスクおよび DVD での提供を行う。「WEDDING 3D」には、結婚式の臨場感を撮影・パッケージ化する「婚礼撮影プラン」に加え、挙式前に新郎・新婦を 3D 効果の高い場所で“前撮り”する「ロケーション撮影プラン」、さらに、そのロケ映像を大画面の 3D テレビで放映する「3D ウェルカム TV プラン」、そのほか、ホテルや結婚式場に向けた「会場紹介プロモーションビデオプラン」などのメニューが用意されている。

同社 営業推進部 部長の筈口久美氏は「いま、ブライダル業界…特にホテルや式場にとって“3D”は顧客の新規獲得に向けた新しいツールとして大変注目されています。そうしたホテルや式場を取引先とする当社でも、3D 対応は最も重要なテーマ。実際、[AG-3DA1] で撮影した 3D 映像を目にしたとき、驚きや感動がありました。結婚式という大切な時間が 3D で蘇ることで、より臨場感も増し、記録としての映像が一層引き立つ」と話す。

加えて、「例えば、会場に 3D 設備が整い、私たちの商品（ブルーレイディスク／DVD）も出来上がっていた場合、その映像をお求めになられたお客様がご自宅で見るとは、3D 対応のテレビが当然必要になってきます。しかし、一般家庭における 3D テレビの普及率はまだまだという状況。そこで、商品と 3D テレビをセットにして販売していくという方法も有りかな、と。これまであまり接点の無かったブライダルと家電業界に、3D が“仲人”となることで、新しいビジネスが生まれる可能性が拡がりつつあるといえます」とも。

ムービー企画では、結婚式・披露宴の撮影から編集、ブルーレイディスクおよび DVD へのパッケージ化と

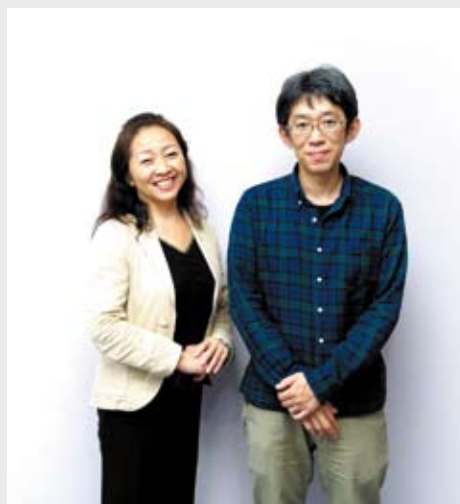


いった収録業務の“3Dバージョン”だけでなく、ホテルや式場に向けた3D上映設備の技術サポートも積極展開している。同社制作部ソリューション開発部 部長の小平精一氏は「3D撮影からスクリーン&プロジェクターを使った3D上映までを一連のサービスとしてアプローチしています」とする。

「ウェディングというのは、1つの場所に多くの人たちが集まる“場”。3D上映することのインパクトは映画館と同じようがあると捉えています。HDがそうだったように、3Dも大きなスクリーンで見ると、一般家庭で見るとのでは、その体験・体感の度合いはやはり違う」と釜口氏は3Dの利点を挙げる。

また、ムービー企画は“ウェディングを通じた横浜への観光誘致”を目的とする3D映像を制作し、上海万博の日本産業館で上映を行っている。全編[AG-3DA1]で収録したもので、みなとみらい地区を中心にロケ撮影を敢行し、3Dの特性を活かす表現によって“横浜ウェディング”を演出したという。

小平氏は「[AG-3DA1]のメリットは高い機動力と価格。臨機応変に対応することが求められるブライダル撮影において、大掛かりなセッティングは難しい。その点、このカメラの機動性は魅力です。手軽さは、他社にはないアドバンテージだと思います。また、暗いチャペルの中でも充分撮影できました。ブライダル撮影において必要十分な条件を備えているといってもいいですね」と話す。



釜口久美氏 小平精一氏